

平成 24 年度 シラバス	学年・期間・区分	1 年次 ・ 通年 ・ 必修
	対象学科・専攻	電気情報システム工学専攻
特別研究 (Advanced Graduation Research)	担当教員	電気情報システム工学専攻全教員
	教員室	
	E-Mail	
教育形態／単位の種別／単位数	実験・実習 / —— / 4 単位	
週あたりの学習時間と回数	[授業 (300 分)] × 30 回	
<p>[本科目の目標] 電気電子工学・情報工学に関する研究題目について実験・研究を行い、その成果を学協会で発表するとともに、特別研究発表会で発表し、特別研究論文にまとめる。一連の研究過程を実際に経験し、諸問題を解決する能力や電気電子工学及び情報工学に関する技術者となるための能力を養う。これらを通じて以下の項目を習得する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 技術者としての社会への貢献と責任 2. 自主的に計画・立案し継続的に学習する能力 3. 文献等(外国語文献を含む)を調査・読解する能力 4. 論文内容を要約して報告するプレゼンテーション能力 5. 研究成果を論文としてまとめ記述する能力 		
<p>[本科目の位置付け] 特別研究に関連する内容について学習する。学習題目により重点的に必要となる科目は異なるが、本科および専攻科の全授業科目が関連する。</p>		
<p>[学習上の留意点] 各研究題目の割り振りは年度開始時に決定する。担当教員の指示を待つのではなく、各自積極的に取り組み、特別研究を計画的に進める事。正課の時間外に行う事もあるので、実施報告書の作成が必要である。専攻科 1 年の年度末には中間発表を行う。学協会での発表等のスケジュールは各自確認しておく事。</p>		
[授業の内容]		
研究テーマ / 研究分野		担当教員
<ul style="list-style-type: none"> ・ FPGA 素子を用いた学生実験用 MPU の開発 (計算機工学分野) ・ 画像処理による囲碁・将棋棋譜の自動生成システムの研究 (画像処理工学分野) ・ 組み込みシステム用ファームウェアの研究 (計算機工学分野) 		芝
<ul style="list-style-type: none"> ・ 漏水音に関する研究 		幸田
<ul style="list-style-type: none"> ・ 分散システムに関する研究 		堂込
<ul style="list-style-type: none"> ・ 高次神経回路網による連想記憶に関する研究 		濱川
<ul style="list-style-type: none"> ・ 生体情報処理とその応用に関する研究 		玉利
<ul style="list-style-type: none"> ・ コンピュータネットワークに関する研究 		入江
<ul style="list-style-type: none"> ・ ヒューマンインタラクションに関する研究 		新徳
<ul style="list-style-type: none"> ・ ネットワークの応用利用に関する研究 		武田
<ul style="list-style-type: none"> ・ 燃料電池とスイッチングコンバータに関する分野 		楠原
<ul style="list-style-type: none"> ・ 電氣的制御を組み込んだ微小流体素子型バイオMEMSの開発 		須田
<ul style="list-style-type: none"> ・ アナログフィルタの素子感度に関する研究 		井手
<ul style="list-style-type: none"> ・ 電力設備用オンライン部分放電モニタシステム構築のための予備的検討 		中村
<ul style="list-style-type: none"> ・ 高温超伝導薄膜作製プロセスに関する研究 		奥
<ul style="list-style-type: none"> ・ 半側空間無視のリハビリテーションに関する研究 		今村
<ul style="list-style-type: none"> ・ 誘導発電機を用いた風力発電システムに関する研究 		逆瀬川
<ul style="list-style-type: none"> ・ 遺伝的プログラミングにおける螺旋交叉の研究 		芝・前菌
<ul style="list-style-type: none"> ・ 生体信号計測に関する研究 		須田・永井
[教科書]		
[参考書・補助教材]		
<p>[成績評価の基準] 指導教員評価 (50%) + プレゼンテーション評価 (50%) 詳細は別途定める。ただし、中間発表の前刷原稿の提出がなかった場合は成績評価を 60 点未満とする。</p>		
<p>[専攻科課程の学習・教育目標との関連] 1-3, 2-2, 3-2, 3-3 [教育プログラムの学習・教育目標との関連] 1-3, 2-2, 3-2, 3-3 [JABEE との関連] (d)(2)b), (d)(2)c), (e), (f), (g), (h)</p>		